

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和5年1月12日

協議会名:佐渡市地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
新潟交通佐渡(株)	<p>系統名:国仲・金丸線 運行区間:佐和田BS～佐渡病院～新町学校前～新穂小学校前～佐和田BS</p>	<p>前年に引き続き「病院乗り入れ便のご案内」を作成し、市内全戸及び各病院等へ配布した。学生のバス利用を取り込むため、新規の対象者(高校)へ中学校及び中等教育学校を通じて学生ワイドフリー定期券制度を案内し、利用促進を図った。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>B 目標利用者数:18,000人 利用者数:15,319人 (達成率:85.1%) 学生の減少や市民の需要減少に加え、金井、佐和田地区の総合高校へ通う生徒が別路線を利用するなど、通学での利用も減少している。</p>	<p>病院乗り入れ便チラシや路線バス割引サービス利用証、学生ワイドフリー定期券などの路線バス利用促進施策について、引き続き周知、PRに努める。</p>
新潟交通佐渡(株)	<p>系統名:宿根木線① 運行区間:羽茂高校～小木港～宿根木～江積 系統名:宿根木線② 運行区間:小木港～宿根木～江積</p>	<p>小木直江津航路や小木線との接続ダイヤを設定し、利用促進に努めた。 一部の便で事前予約制のデマンドバスを導入し、効率的な運行に努めた。 病院乗り入れ便チラシの全戸配布や割引サービス制度の新規対象者へ個別に案内した。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>C 目標利用者数:6,000人 利用者数:3,188人 (達成率:53.1%) 観光利用は僅かに増加傾向であるが、市民の需要減少が継続しており、達成率は昨年とほぼ同じであった。</p>	<p>主な利用者である高齢者向けに病院接続バスの案内や割引サービス制度を周知することで、利用者の増加を目指す。来島者へはモバイル対応の乗り放題パスの利便性を周知し、路線バス利用を促す。また、佐渡汽船ダイヤとの接続や他の路線との接続など、効率的な運行に努める。</p>